



発表項目 (行事名)	「ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を知ろう」 ゼロカーボンバスツアーの実施について
概要	<p>【ポイント】 未来の北海道を担う高校生が脱炭素についての関心と理解を深めることが出来るよう、道内の高校生向けに脱炭素先行地域である上士幌町及び石狩市のバイオガスプラントや風力発電などを視察するバスツアーを実施します。</p> <p>1 本事業の位置付け 本事業は「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」の4つの重点項目の1つである「環境の未来について考えよう！」の一環として実施いたします。</p> <p>2 実施内容 ①日 時：令和4年(2022年)10月15日(土) 視察場所：上士幌町(ナイタイ高原、バイオガスプラント、自動運転バス、買い物支援ドローン配送等) 行程等：別添ツアーチラシのとおり ②日 時：令和4年(2022年)10月22日(土) 視察場所：石狩市(マイログリッドシステム、市民風力石狩発電所等) 行程等：別添ツアーチラシのとおり</p> <p>3 その他 「環境の未来について考えよう！」では、ゼロカーボンへの理解や学びのきっかけとするため、脱炭素の先進的な地域の視察のほか、講師派遣の実施や、教材となるゼロカーボン講座の配信などを通じ、道内高校生を対象にゼロカーボンについて広く情報提供することとしています。 なお、そのうちの教材となるゼロカーボン講座の配信につきましては、第一弾となる動画「ゼロカーボンと私たちの未来 第1話 北海道の気候変動による危機」を公開いたしました。 (再生リストURL：https://youtube.com/playlist?list=PLRnZmWGmxjdifyFUVjQmUiYw88wG3HTFz)</p> <p>4 添付資料 別添 ツアーチラシ 別紙1 チャレンジプロジェクト一覧 別紙2 4つの重点項目</p>

報道(取材)にあたってのお願い	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、若い世代の方へ環境のあり方について考えていただく取組です。積極的な報道や取材をお願いします。
担当 (連絡先)	環境生活部 ゼロカーボン推進局ゼロカーボン戦略課 主幹 太田 正亮 TEL ダイアルイン 011-204-5334 (内線 24-275)

『観て、聴いて、考える』バスツアーに参加してみませんか？

北海道内の
高校生
対象

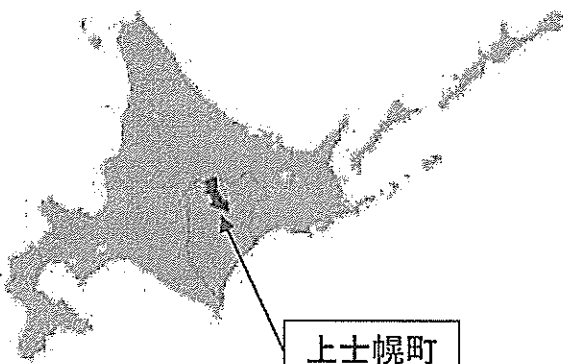
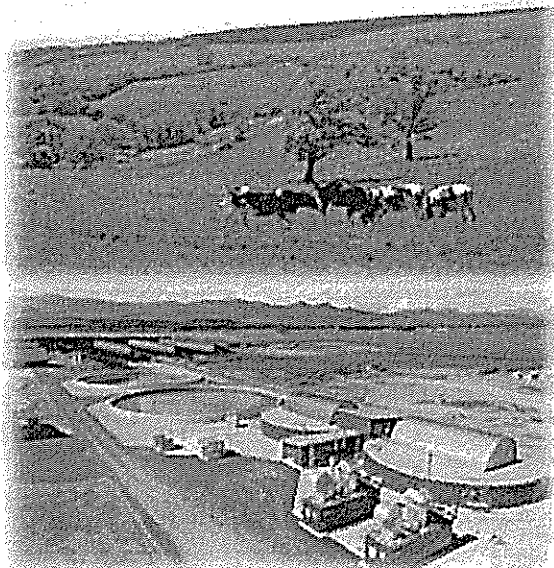


ゼロカーボン北海道の実現に
向けた取組を知ろう @ 上士幌町

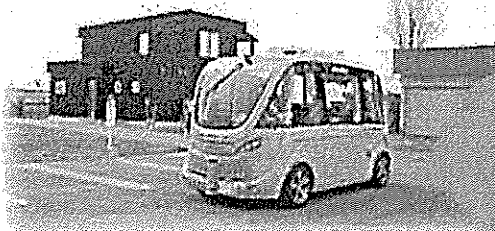
ゼロカーボンってなに？

地球温暖化の要因となっているCO₂（二酸化炭素）をはじめとする温室効果ガスを削減し、削減しきれない排出量を森林の吸収分と相殺して実質的に排出量をゼロにすることです。下の写真は「ゼロカーボン」とどのような繋がりがあるでしょうか？

「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組をバスツアーにてご紹介いたします。



上士幌町



申込期限

10/7 FRI

日時

2022

10/15 SAT

※詳細や申し込み方法については裏面をご覧ください。

【上士幌町について】

- 北海道十勝地方の北部、日本一広い国立公園である大雪山国立公園の東山麓に位置し、町内の約76%が森林地帯と自然豊かな町です。
- 産業は大自然の恩恵を受けた畑作、酪農などの農業や林業などの第一次産業と源泉かけ流し温泉であるぬかびら源泉郷や日本一広い公共育成牧場のナイタイ高原牧場、北海道遺産旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群などの観光業も盛んです。
- 上士幌町はスロータウンの理念のもと、それらの地域資源を活用しながら、健康・環境・観光と子育て・教育をコンセプトにしたまちづくりを進めています。

共催

環境省北海道地方環境事務所
北海道（ゼロカーボン戦略課・十勝総合振興局）



北海道

2022.10.15 SAT

「ゼロカーボン北海道」の実現に 向けた取組を知ろう @上士幌町

十勝管内
高校生限定!

時間	札幌駅発	帯広駅発
8:00~	札幌駅 出発	
11:00~		帯広駅発
11:50~12:50	昼食休憩(道の駅かみしほろ)	
13:00~13:20	オリエンテーション(上士幌町 生涯学習センターわか)	
13:40~15:35	【見学】 ナイタイ高原から一望(ナイタイテラス) EVバス視察(航空公園内滑走路) 再生可能エネルギーの地産地消(上音更集中バイオガスプラント) 買い物支援ドローン配送(上音更小学校)	
15:45~16:15	1日の振り返り・交流(生涯学習センターわか)	
~17:05		帯広駅 解散
~19:10	札幌駅 解散	

※上記内容は変更する場合がございます。
※集合場所や行程の詳細は参加者に後日お伝えいたします。
※帯広駅発については十勝管内高校生限定となります。

費用	無料 (ご自宅から集合場所までの交通費、ツアー中の飲食費は各自負担となります。)
対象	北海道内の高校生 (ただし、帯広駅発は十勝管内の高校生に限定させていただきます)
募集人数	上限30名 (多数の希望があった場合には、調整させていただきます。)
持ち物	メモ帳・筆記用具 ※資料配布がございますので、カバン等をご用意ください。 ※昼食は用意いたしませんので、お持ちいただくか、道の駅にてご購入ください。
申込方法	携帯電話・スマートフォン等からお申し込み 右記のQRコードより、フォームにアクセスし必要事項をご記入の上 お申し込みください (申し込み期限: 10月7日(金)まで)。

札幌発



帯広発



お問い合わせ先

札幌駅発

北海道環境生活部ゼロカーボン推進局 ゼロカーボン戦略課 担当:佐藤・名見耶(なごや)
電話:011-204-5334 mail:kikou.zerocarbon@pref.hokkaido.lg.jp

帯広駅発

北海道十勝総合振興局保健環境部環境生活課 担当:榎本 滝下

電話:0155-26-9027 mail:tokachi.kankyo10@pref.hokkaido.lg.jp



『観て、聴いて、考える』バスツアーに参加してみませんか？

北海道内の
高校生
対象



ゼロカーボン北海道の実現に
向けた取組を知ろう @石狩市

ゼロカーボンってなに？

地球温暖化の要因となっているCO₂（二酸化炭素）をはじめとする温室効果ガスを削減し、削減しきれない排出量を森林の吸収分と相殺して実質的に排出量をゼロにすることです。下の写真は「ゼロカーボン」とどのような繋がりがあるでしょうか？

「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組をバスツアーにてご紹介いたします。



石狩市

申込期限

10/7 FRI

※詳細や申し込み方法については裏面をご覧ください。

日時

2022

10/22 SAT

【石狩市について】

札幌市の北側に隣接し、石狩湾に臨む水に恵まれた環境にあります。

江戸時代初期には河口部流域が「場所」（交易を行う範囲）に指定されたことや交通の要所であったことから、西蝦夷地の中心地として重要な役割を果たしてきました。

近年は、石狩湾新港をベースにした国際的な文化・経済の拠点として、めざましい発展を遂げています。

共催

環境省北海道地方環境事務所
北海道



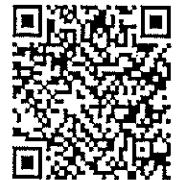
北海道

「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を知ろう @石狩市

時間	帯広駅発	札幌駅発
8:00~	帯広駅 出発	
11:25~		地下鉄麻生駅周辺 出発
12:35~13:25	昼食休憩 (道の駅あいろーど厚田)	
12:35~13:50	【見学】 石狩市厚田マイクログリッドシステム* <small>※太陽光発電と余剰電力で製造した水素を活用し、災害時にも近隣の公共施設へ供給可能なエネルギー供給システム</small>	
14:30~15:30	【見学】 市民風力石狩発電所 (かなみちゃん) 石狩新港湾エリアの「再エネ100%ゾーン」* <small>※石狩市は港湾地域において太陽光、風力、バイオマスを活用して、大型データセンターなどに再エネ100%の電気を供給するエリアの構築を企画しています。</small>	
~16:10		地下鉄麻生駅周辺 解散
~19:30	帯広駅 解散	

※上記内容は変更する場合がございます。
 ※集合場所や行程の詳細は参加者に後日お伝えいたします。

費用 対象 募集人数	無料 (ご自宅から集合場所までの交通費、ツアー中の飲食費は各自負担となります。)
	北海道内の高校生
持ち物	上限30名 (多数の希望があった場合には、調整させていただきます。) メモ帳・筆記用具 ※資料配布がございますので、カバン等をご用意ください。 ※昼食は用意いたしませんので、お持ちいただくか、道の駅にてご購入ください。
申込方法	携帯電話・スマートフォン等からお申し込み 右記のQRコードより、フォームにアクセスし必要事項をご記入の上お申し込みください (申し込み期限: 10月7日(金)まで)。



お問い合わせ先

北海道環境生活部ゼロカーボン推進局 ゼロカーボン戦略課

担当: 佐藤・名見耶 (なごや)

電話: 011-204-5334 mail: kikou.zerocarbon@pref.hokkaido.lg.jp

「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」

4つの重点プロジェクト、9つの項目、32の取組の呼びかけ



- 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、道民の皆様や事業者の方々に対して、脱炭素に向けたライフスタイル・ビジネススタイルの転換につながる取組を広く呼びかけます。
- □は、2022年度に重点的に取り組むプロジェクトです。その他の項目・取組は、毎月5つ程度を取り上げて、HPやSNSを通じて、道民や事業者の皆様へ広く具体的に呼びかけを行ってまいります。

衣

- ✓ 愛着ある服を長く大切に着よう
- ✓ 長く着られる服を選んでみよう
- ✓ 服をレンタル・サブスクしてみよう
- ✓ 着なくなった服は資源として回収に出そう

食

- ✓ 地元の食品や旬の食材を食べよう
- ✓ すぐ食べるものは「てまえどり」
- ✓ 食品ロス削減！ 食事をおいしく残さず食べきろう
- ✓ 食材の買い方、保存方法を工夫しよう

住

- ✓ CO₂排出量を知ろう
- ✓ 住宅の住み替え時に北方型住宅2020やZEHの家を選んでみよう
- ✓ 節電・節水に取り組もう
- ✓ 家電の買い換え時に省エネ家電を選ぼう
- ✓ 太陽光パネルを設置しよう

ごみ（廃棄物）

- ✓ プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう
- ✓ 海をきれいにしよう
- ✓ ごみ拾い運動に参加して街をきれいにしよう

教育

- ✓ 環境の未来について考えよう
- ✓ 子どもを通じて親子で学ぼう
- ✓ 家族で環境の取組をやってみよう

スポーツ&健康

- ✓ 通勤・通学・レジャーでは、ウォーキングや自転車を利用してみよう
- ✓ 晴れた日は歩いて健康づくりをしよう
- ✓ できるだけ階段を使って体を動かそう

交通

- ✓ EV車を利用してみよう
- ✓ 自転車や公共交通機関を利用しよう
- ✓ 車の買い替え時に次世代自動車を選んでみよう
- ✓ エコドライブを実践してみよう

森林

- ✓ 木を植えて、育てて、楽しもう
- ✓ 森林散策でリフレッシュしよう
- ✓ 暮らしに木を取り入れよう

ビジネス

- ✓ CO₂排出量を知ろう
- ✓ 紙の使用を節減しよう
- ✓ ノーマイカー通勤、ノー残業デーを進めよう
- ✓ 在宅勤務やワーケーションに取り組もう

「ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト」



- 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、道民の皆様や事業者の方々に、脱炭素に向けたライフスタイル・ビジネススタイルの転換につながる取組を広く呼びかけます。出来ることから取り組んでみませんか？
- 次の4つのプロジェクト項目については、今年度重点的に企画してまいります。

① CO2排出量を知ろう！

取組概要

ご家庭や企業のCO2排出量を見える化する仕組みをつくります。
自分のCO2排出量を知ってレコーディングダイエットをしてみませんか。

② プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう！

取組概要

マイボトルエコアクションに取り組み、ペットボトルなどのプラスチック製品をできるだけ使わないようにしてみませんか。
海や川の清掃活動である「海のクリーンアップ大作戦」へ参加し、北海道の海を綺麗にしましょう。

③ 木を植えて、育てて、楽しもう！

取組概要

全国の森林の22%を占める北海道の木々は、CO2を吸収し、人の心をリラックスさせてくれます。
企業や行政等が主催する植樹・育樹・木育イベントへ参加し、楽しみながらCO2の削減に貢献してみませんか。

④ 環境の未来について考えよう！

取組概要

未来の北海道を担う高校生が脱炭素についての関心と理解を深めることが出来るよう、探究学習の場を通じて勉強会や企業取材の機会を提供します。「2050年ゼロカーボン北海道」の実現に向けて一緒に考えませんか。